

令和5年度（2023年度）

管理事業名	勤労者会館事業				総合計画 の体系	大綱 7 都市魅力			
						政策 1 地域経済の活性化を図るまちづくり			
						施策 2 就労と働きやすい環境づくりへの支援			
主な歳出 予算科目	一般会計	(款) 5	労働費	(項) 1	労働諸費	(目) 2	勤労者会館費		
部局名	都市魅力部	予算執行 所属	地域経済振興室						
<b>事業の目的と概要</b> <b>【目的】</b> 勤労者の福祉の増進と雇用の安定のために設置された施設である勤労者会館において、指定管理者による運営の元、施設の設置目的を効果的に達成するため、勤労者の文化教養の向上、健康の増進、余暇利用の充実にかかる必要な情報の提供及び知識・技能の習得を図るための各種講座を実施している。 <b>【概要】</b> ・指定管理による運営管理									

### I 成果指標（活動指標）

指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	指標の定義
勤労者による貸室利用割合	%	56.2	56.3	57.7	利用件数全体のうち、勤労者の貸室利用の割合
プール利用者数	人	12,788	30,617	33,014	プールの利用者数
市が主催または共催で実施する雇用・労働に関するイベントの数	件	5	9	7	勤労者会館で、市が主催または共催で実施する就職面接会や労働関係セミナーなどのイベント数
市が主催または共催で実施する雇用・労働に関するイベントの参加者数	人	93	111	57	勤労者会館で、市が主催または共催で実施する就職面接会や労働関係セミナーなどのイベントに参加した人数

### II 活動実績・成果

<p>【成果指標1】勤労者による貸室利用割合の評価 1.4ポイント増</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>貸室総利用件数、勤労者利用件数共に増加。</li> <li>貸室総利用件数4,981件（前年度比：670件の増）</li> <li>貸室勤労者件数2,878件（前年度比：400件の増）</li> <li>（1日あたりの勤労者の利用件数：令和4年度6.99件、令和5年度8.22件と増）</li> </ul> <p>【成果指標2】プール利用者数についての評価</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>プール利用者数33,014人（前年度比：2,397人の増）</li> <li>（1日あたりの利用者数：令和3年度72.7人/日、令和4年度103.1人/日 令和5年度107.5人/日）</li> </ul> <p>【成果指標3・4】イベントの数及び参加者数についての評価</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>イベントの数7件（前年度比：2件の減）</li> <li>イベントの参加者数57人（前年度比：54人の減）</li> </ul> <p>【財務諸表に基づいた評価】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴う行動制限の廃止により、施設利用者が増加したことにより、使用料が増加。</li> <li>排水管等の修繕を実施したことにより、維持補修費が増加。</li> </ul>
--

### III 課題と今後の取組

<p>勤労者会館は、勤労者の福祉の増進と雇用の安定に資するために設置された施設であるため、勤労者の利用割合を向上させる必要がある。引き続き、指定管理者との連携を深め、利用ニーズに合った事業を実施していく。また、安定的な施設運営のためにも、計画的な維持補修により施設の長寿命化を図る必要がある。</p>
--

IV 財務情報

◆貸借対照表【BS】

(単位：千円)

勘定科目	令和4年度末 A	令和5年度末 B	差額 B-A	勘定科目	令和4年度末 A	令和5年度末 B	差額 B-A
現金預金	-	-	-	流動負債	9,755	9,807	51
未収金	-	-	-	地方債	9,174	9,202	28
財政調整基金	-	-	-	短期借入金	-	-	-
短期貸付金	-	-	-	賞与引当金	581	605	24
徴収不能引当金	-	-	-	未払金	-	-	-
その他流動資産	-	-	-	リース債務	-	-	-
有形固定資産	831,280	785,317	△45,962	その他流動負債	-	-	-
土地	53,936	53,936	-	固定負債	175,167	166,156	△9,011
建物・工作物	777,344	731,381	△45,962	地方債	169,926	160,724	△9,202
リース資産	-	-	-	長期借入金	-	-	-
建設仮勘定	-	-	-	退職手当引当金	5,241	5,433	191
無形固定資産	-	-	-	リース債務	-	-	-
有形固定資産	-	-	-	その他固定負債	-	-	-
土地	-	-	-	負債の部合計	184,922	175,963	△8,959
建物・工作物	-	-	-	純資産	647,142	609,959	△37,184
建設仮勘定	-	-	-	重要物品	-	-	-
重要物品	785	604	△181	図書館資料	-	-	-
図書館資料	-	-	-	投資その他の資産	-	-	-
投資その他の資産	-	-	-	出資金	-	-	-
出資金	-	-	-	長期貸付金	-	-	-
長期貸付金	-	-	-	基金	-	-	-
基金	-	-	-	徴収不能引当金	-	-	-
徴収不能引当金	-	-	-	その他債権	-	-	-
その他債権	-	-	-	純資産の部合計	647,142	609,959	△37,184
資産の部合計	832,065	785,922	△46,143	負債及び純資産の部合計	832,065	785,922	△46,143

◆行政コスト計算書【PL】

(単位：千円)

勘定科目	令和3年度	令和4年度 A	令和5年度 B	差額 B-A
地方税	-	-	-	-
分担金及び負担金	-	-	-	-
使用料及び手数料	8,335	14,705	16,188	1,483
国庫支出金(経常費用充当)	-	-	-	-
府支出金(経常費用充当)	-	-	-	-
財産収入	-	-	-	-
寄附金	-	-	-	-
他会計からの繰入金	-	-	-	-
受取利息及び配当金	-	-	-	-
その他	42	1,014	48	△967
経常収入 小計(a)	8,377	15,719	16,236	517
給与関係費	6,399	6,512	6,523	11
物件費	135,829	113,509	101,280	△12,229
維持補修費	86	-	7,079	7,079
社会保障扶助費	-	-	-	-
負担金・補助金・交付金等	17	33	35	2
特別会計への繰出金	-	-	-	-
減価償却費	36,467	46,143	46,143	-
徴収不能引当金繰入額	-	-	-	-
賞与引当金繰入額	522	581	605	24
退職手当引当金繰入額	320	486	471	△15
支払利息	-	440	537	97
その他	-	-	-	-
経常費用 小計(b)	179,641	167,706	162,674	△5,032
経常収支差額(a)-(b)=(c)	△171,264	△151,986	△146,438	5,548
特別収入	-	-	-	-
固定資産売却益	-	-	-	-
その他	-	-	-	-
特別収入 小計(d)	-	-	-	-
特別費用	-	-	-	-
固定資産除売却損	-	-	-	-
その他	-	-	-	-
特別費用 小計(e)	-	-	-	-
特別収支差額(d)-(e)=(f)	-	-	-	-
一般財源調整額(g)	-	-	-	-
当期収支差額(c)+(f)+(g)	△171,264	△151,986	△146,438	5,548
一般財源充当額	380,331	106,728	109,254	2,526
一般会計からの繰入金	-	-	-	-
一般会計への繰出金	-	-	-	-
再計	209,067	△45,258	△37,184	8,074

◆キャッシュ・フロー収支差額集計表【CF】

(単位：千円)

区分	令和3年度	令和4年度 A	令和5年度 B	差額 B-A
行政サービス活動収入	8,377	14,753	16,236	1,483
行政サービス活動支出	143,364	121,481	116,316	△5,165
行政サービス活動収支差額	△134,987	△106,728	△100,080	6,649
投資活動収入	150,000	-	-	-
投資活動支出	574,444	-	-	-
投資活動収支差額	△424,444	-	-	-
財務活動収入	179,100	-	-	-
財務活動支出	-	-	9,174	9,174
財務活動収支差額	179,100	-	△9,174	△9,174
収支差額 合計	△380,331	△106,728	△109,254	△2,526
一般財源充当額	380,331	106,728	109,254	2,526
一般会計からの繰入金	-	-	-	-
一般会計への繰出金	-	-	-	-
前年度からの繰越金	-	-	-	-

財務諸表の特徴的な事項

勘定科目等	特徴的な事項
【PL】 使用料及び手数料	新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴う行動制限の廃止により、貸室、プールともに利用者が増加したことに伴う使用料の増
【PL】 その他(経常収入)	令和4年度は令和3年度の改修時に調達した重要物品登録漏れによる調整のため増加しているが、令和5年度は行政財産目的外使用収入のみとなったことに伴い、減額となった。
【PL】 物件費	令和4年度における施設予約システム導入、及び公衆無線LAN A設置に係る費用の皆減
【PL】 維持補修費	排水管等の修繕による増
【CF】 財務活動支出	勤労者会館大規模改修(令和3年度完成)に係る地方債の償還開始に伴う皆増

単位当たりのコスト分析(「経常費用 小計(b)」÷「実績」)

単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度
施設利用1人あたりのコスト	コスト 4,573円 実績 39,281円	1,872円 89,569円	1,631円 99,723円
開館1日あたりのコスト	コスト 902,717円 実績 199日	483,302円 347日	464,782円 350日

分析内容  
利用者が10,154人増加したことにより、1人あたりのコストが241円下がり、1日あたりのコストは18,520円下がった。

人にかかるコストの内訳

	給与関係費等(千円)	うち時間外手当等(千円)	月平均従事人数(人)
常勤・再任用	7,599	-	0.90
会計年度任用等	-	-	-
特別職非常勤	-	-	-
合計	7,599	-	-

分析指標

(単位：%)

分析指標	年度	令和3年度	令和4年度 A	令和5年度 B	差 B-A
施設老朽化比率		43.5	46.7	49.8	3.1
施設維持補修費比率		0.0	-	0.5	0.5
経常費用対公共資産比率		12.3	11.5	11.2	△0.3
徴収不能引当率		-	-	-	-
受益者負担比率		4.6	8.8	10.0	1.2
一般財源充当比率		53.0	87.9	87.1	△0.8